

# 小中一貫教育校について

---

出典：大阪日日新聞（平成 26 年 8 月 9 日）

朝日新聞（平成 26 年 10 月 15 日）

読賣新聞（平成 26 年 11 月 12 日）

## 1 種類

- ・施設一体型...小学校と中学校の校舎の全部又は一部が一体的に設置されている
- ・施設隣接型...小学校と中学校の校舎が同一敷地又は隣接する敷地に別々に設置されている
- ・施設分離型...小学校と中学校の校舎が隣接していない異なる敷地に別々に設置されている

また、学年の区切りを 6・3 制から 4・3・2 制や 5・4 制に変更する取組や、小学校にも教科担任制を導入する取組を行っている学校があります。

## 2 メリット

- ・いじめの減少
- ・子どもの学力向上（4・3・2 制）
- ・生活リズムの改善（4・3・2 制）
- ・暴力行為の減少（4・3・2 制）
- ・教員の生徒指導力向上（教科担任制導入）
- ・いわゆる「中 1 ギャップ」( ) の緩和

小学校から中学校に進学したときに、学習内容や生活リズムの変化になじむことができず、いじめが増加したり不登校になったりする現象

## 3 デメリット

- ・児童生徒の人間関係が固定化
- ・転出入する児童生徒と学習内容に差が生じる
- ・小学 6 年生でも最高学年の自覚が出てこない